

お知らせ

- ・下期セミナー 第1回 12月7日(土) 「大原家と倉敷」
- ・畑儀文の合唱教室 12月16日(月) 草志舎
- ・新年会 2014年1月13日(月・祝) 草志舎
- ・畑儀文の合唱教室 1月20日(月) 草志舎
- ・下期セミナー 第2回 2月15日(土) 奈良町
- ・畑儀文の合唱教室 2月17日(月) 草志舎
- ・畑儀文の合唱教室 3月17日(月) 草志舎
- ・下期セミナー 第3回 3月22日(土) 西宮市甲陽園目神山



霧の流れる美山町

予告1

新年会

恒例の新年会をつぎのように開きます。

日時 **2014年1月13日(月・祝) 12時半** (11月号のお知らせから変更になりました)
今年は昼の時間帯にしました。

場所 草志舎 (阪急西宮北口駅から徒歩3分)

参加費 1,500円 (飲み物、食べ物の差し入れ大歓迎!)

年のはじめににぎやかに食べたり飲んだりしゃべったりして楽しくすごしましょう。日頃すれちがいの多い会員同士が顔をあわせるいい機会です。どんどご参加ください。

参加ご希望の方は1月10日までにご連絡ください。

ご報告1 町並み見学会(宿泊) 11月7日(木)、8日(金) 舞鶴、美山町、熊川宿、今津町

大変楽しい旅でした。五老タワーからの舞鶴の海や町を見下ろす「近畿百景第1位」の景観からはじまり、レンガ倉庫のたち並ぶ壮観。朝霧のなかの美山町のかやぶき屋根の連なり。熊川宿を街道を沿って流れる川の水量の多さ。近江今津のヴォーリス資料館で元気に応対してくれた女性たち。どこも印象深い町でした。

近江今津 ヴォーリス資料館にて→



予告2

2013年度下期セミナー 「景観保存を探求する」第2回「奈良町」

アメニティ・アカデミーの2013年度下期のセミナー「景観保存を探求する」の2回目は奈良町です。会員の黒田睦子さんが復興に長年かかわってこれ、その活動については前期のセミナーでくわしくお話をうかがいました。その活動の成果を実地に見学させていただきます。

すでに21名のお申込みをお受けしております。定員まであとわずかです。参加ご希望で申し込みのまだの方はお早目にご連絡ください。

・第2回 2月15日(土) 「奈良町」

集合 13:00 近鉄奈良駅 行基噴水前

行程 聖公会奈良教会(和風教会、見学・説明)・南都銀行本店・旧遊郭明秀館・墨の老舗古梅園・奈良町物語館(奈良町についての解説)・元興寺(世界遺産)の門前・奈良市格子の家・旧奈良市ならまち振興財団(和洋折衷・大正建築)

オプション 昼食

参加費 第2回のみ 会員2000円、一般2500円

詳しいご案内は来月号でお送りします。

ご報告2 畑儀文の合唱教室 11月18日(月) 草志舎

いつもながら横で聞いていても楽しそうな教室です。畑儀文先生が自在に弾かれるピアノにあわせて、皆さん気持ちよさそうに歌っておられます。時には畑儀文先生の独唱がはいると、すっかりコンサート気分！

ご報告3 ヴォーリズ六甲山荘大掃除&暖炉とワインを楽しむ会 11月23日(土・祝)

屋外担当班は庭中の落ち葉と屋根の上の掃除に奮闘しました。六甲山は紅葉の真っ最中で、掃いても掃いてもつぎつぎに落ちてきます。風のない好天で、すっかり汗をかきました。屋内ではベッドや展示物、販売コーナーを始末し、冷蔵庫の整理もしました。昼食は持ち寄りでたくさんの料理とワインがならび、暖炉のまゝで豪華なランチをいただきました。皆さん、お疲れさまでした。



【コラム】

2013年度ヴォーリズ六甲山荘のまとめ

清水順子

今年の六甲山荘の一般公開が終わりましたので、その成果をまとめてみましょう。

- ・公開日数 71日
- ・来場者数 691名
- ・宿泊者 39名
- ・スタッフのべ191名

来場者数は昨年よりかなり減りました。これは9月の土砂崩れのためケーブルが不通となり、秋の近代化産業遺産ハイキング(エコツアー)が中止になった影響が大きいようです。そのかわり喫茶ががんばりました。今年のランチは手作りのドライカレーでしたが、全部で130食以上が売れました。手作りのピクルスとも相性がよく、味もいし、スタッフも対応しやすい、うってつけのメニューだったと思います。

石窯ピザも大変好評です。ピザを焼くには前日から窯をあたため、当日も朝から火をいれ、厨房では生地から手づくりし、と手間と人がかかりますが、それだけに味は絶品。一度食べたらやみつきになります。窯焼き職人、生地職人の弟子入り希望の方はどうぞお声をおかけください。

今年は宿泊も多かったです。山荘の醍醐味は宿泊してこそ味わえます。夜の静けさと朝のさわやかさは山荘ならではのです。多くの方に体験していただけて何よりでした。

公開以外の「利用」には、写真撮影、団体での貸切などがありますが、今年とはくにウェディングが印象的でした。庭をパーティー会場にして、ケータリングの料理が並び、音楽や笑い声の絶えない幸せそうな会でした。今後こういう利用があるとうれしいですね。

そして忘れてはならないのはワーキングホリデーの学生さんたちの活躍です。4日間の作業で山荘の内外に磨きがかかりました。次回が楽しみです。

スタッフ参加者は35名でした。皆さん、忙しいなかをやりくりして来てくださって、受付に、ガイドに、喫茶に、販売にと接客し、時間があれば屋内や庭の掃除もしてくださるという大活躍です。アンケートにもスタッフの方に親切に対応してもらった、丁寧に案内して下さったという意見がよく書かれています。8か月のあいだご苦労さまでした。来年もどうぞよろしく願いいたします。

予告の予告

第7回英国ナショナル・トラストの旅

お待たせいたしました。英国のナショナル・トラストのプロパティを訪ねる旅の7回目の計画がほぼまとまりました。詳しいご案内は新年号に同封いたしますが、とりあえず予告の予告をご案内します。

- ・旅行期間 **2014年6月9日(月)～17日(火)** (7泊9日) 関空または成田発着
- ・訪問先 アイルランド共和国、英国ウェールズ地方
- ・航空会社 KLMオランダ航空
- ・定員 25名(但し 最少催行人員15名)
- ・参加費 会員 399,000円 一般 409,000円
一人部屋追加料金88,000円

◀お薦めの本▶

中野好夫「アラビアのロレンス」

西田 哲男

古代より数々の王朝が支配し、貴重な世界遺産を6件保有しながら、度々その国土が蹂躪され、そして現在世界で最悪の、そして人類史上類を見ない人権状況にあるシリアのダマスカスの攻防戦を最大のハイライトとするアラブの独立戦争を単身指導した T・E・Lawrence の生涯を新書という簡易な形ではあるが、的確に著したのが本書である。

本書の初版が出版されたのは昭和15年、ロレンスの死後5年後のことであり、そのタイムリーさに驚かされるが、さすがにデータ不十分であったことから、映画「アラビアのロレンス」の封切りをきっかけに改訂版が出され現在に至っている。

私が本書に出会ったのも勿論映画を見た後であり、その砂漠のシーンの素晴らしさ、ピーター・オトウールの優雅で悪魔的な演技、デビッド・リーン監督の見事な映像美とスケールに圧倒され、高校生だった私はそれまでほとんど手に取ることのなかった岩波新書の一冊として再販された本書を買い求め、一気に読み上げた記憶がある。映画があんなにドラマチックでありながら史実に沿うものであることに又驚いたものである。第一次大戦の時代、まだまだ個人の力が歴史を動かすものがあつたことに、今の世界の状況を顧みると感慨にふけるものがある。「中近東を端緒とする世界同時不安を思うにつけ、少しも古びぬ良書である。」

本書は長らく絶版の状態にあつたが最近、岩波創業100周年の一冊として再刊され、あわてて入手、再読した。やはり人気があるようで早期に品切れの様様。

本書の種本である「知恵の七柱」(東洋文庫)全5巻も既に購入、『老後』の楽しみとして本棚に飾ってある次第。
(岩波新書)

◇◆◇おしゃべりアラカルト◇◆◇

「第24回 名建築と音楽シリーズ 於浪花教会」

宇高 尚子

暑さがたっぷり残る10月、船場の浪花教会で“アンサンブル・アメニティ コンサートが開かれました。私がアメニティ2000協会に加入して芦屋仏教会館に次ぐ二度目のコンサート参加です。

すばらしい建てもものの中で奏でられる音楽は耳から、目から、心に響くものですが、その建てもものに至る町並みが三休橋筋ならなおさらです。

始まる時間より早く着いたので、周辺を散策し、食事もしましたが、雰囲気のある建てももの群や、最近増やされたガス灯などがいい雰囲気を作りだしてくれています。ただ夜食事したくなるすてきなレストランが見つからなかったのは残念でした。

町並みの余韻を感じつつ始まったコンサートの一部はダウランドというイギリスの作曲家の曲が中心で、私には馴

.....

染みのない音楽でしたが、畑 儀文さんのテノールはさすが美しく、はりのある歌声でした。アンサンブル・アメニティの演奏は私にとっては初めてでしたが、古風な響きの弦のハーモニーは建てもものと調和し、美しく、アンサンブルの方たちの親しみのこもったおしゃべりも楽しく、堪能しました。

教会といういろんな人たちのいろんな思いのこもった場所で美しい音楽を共に聴くという機会をくださって感謝しています。



六甲山荘たより

10月、11月の六甲山荘

10月の六甲山荘の楽しみは山栗です。ベランダの右に背の高い木があり、6月ごろ細長い房のような花をつけます。10月ごろになるとベランダ周辺にはテニスボールより小さいイガが散乱しますが、ほとんどはイノシシに先をこされて空っぽか虫食いです。それでも根気よく探すとかわいい栗の実が見つかります。親指の先ほどの大きさですが、ゆでると、なめらかで甘い味です。小春日和の午後のひとときお客様といっしょに、山の幸を楽しみました。

ご案内 春木浩子ハープリサイタルー天使の羽音ー

アンサンブル・アメニティのメンバーであるハーブ奏者の春木浩子さんがはじめてのリサイタルを開きます。畑儀文さんも応援にかけつけて、すてきな会になると楽しみです。

日時 12月19日(木) 午後7時開演(6時半開場)

場所 宝塚ベガ・ホール(阪急宝塚線清荒神駅下車1分)

チケット 前売り3,000円 当日3,500円

お問合せは春木さんまで 050-5873-3299

ご案内 石川憲彦著「みまもることば」

会員で児童精神神経科医の石川憲彦さんが「みまもることば」という本を出版されました。小児科医としてスタートし精神科医に転身した石川さんが、子供と暮らす大人のもつべきまなざしとはをテーマに、1冊の本に編みました。診療歴40年の経験からうまれる「薬よりみまもることば」というメッセージの本です。

(1600円+税 ジャパンマシニスト社)



熊川宿・前川の芋洗い



舞鶴・レンガ倉庫